

北の大地を撮影 冬の道東を訪ねて

自然写真家 小林義明プロ 実践フォト講座の旅

旅行期間 平成 29 年 2 月 17 日 (金) ~ 2 月 20 日 (月)

旅行代金 135,000円 基本コース(羽田空港集合解散)
108,000円 現地参加コース(釧路空港集合解散)



講師 小林義明プロ (自然写真家)

今回の撮影ツアーでは、根室エリアの撮影に重点を置いてみました。

尾岱沼の四角い太陽、荒涼とした景色が魅力の野付半島、人気ナンバーワンの羅臼での船から撮影するオオワシ・オジロワシ。その他、冬の北海道では外せないタンチョウや冬景色など盛りだくさんの内容となっています。タンチョウの給餌は 2018 年をめぐりに縮小されることが環境省から発表されて、冬のタンチョウを見られるチャンスも少なくなっていくものと思われます。この機会に冬の道東を満喫してください。

【募集要項】

- 現地講師 自然写真家 小林義明プロ
- 最少催行人員 14 名(募集人員 20 名) ※但し、羽田空港集合解散基本コースは 7 名様以上のご参加が必要となります。
- 募集締切 平成 29 年 1 月 20 日(金) 応募多数の場合は期日前に締切の場合もございます。ご了承ください。
- 添乗員 羽田より全行程同行いたします。
- 食事 朝食 3 回 昼食 3 回 夕食 3 回
- 宿泊 尾岱沼:尾岱沼シーサイドホテル 1 泊 / 羅臼:ホテル峰の湯 1 泊 / 川湯温泉:川湯観光ホテル 1 泊
- ◆ ご集合・解散 基本コース 羽田空港集合解散 / 現地参加コース 釧路空港集合解散 となります。

★お部屋のタイプ、眺望など各部屋により異なる場合があります。客室数に限りがあるため、ご希望に添えかねる場合がございます。

★上記ご料金は 4~5 名様 1 部屋利用を基準としております。定員以下でのご利用の場合は別途追加料金がかかります。

お一人様あたりの追加費用(3 泊分) **3 名様利用 3,000 円** **2 名様利用 6,000 円** **1 名様利用 20,000 円**

日時	行程
2017 年 2 月 17 日 (金)	羽田空港集合 7:00 予定(羽田第 1 ターミナル) 羽田空港(8:00) - JAL541 - (9:35)釧路空港 == 鶴居村 伊藤サンクチュアリ(タンチョウ撮影・昼食) = 摩周湖 (冬景色撮影) == (18:00 頃) 尾岱沼(泊) 尾岱沼シーサイドホテル(泊)
2 月 18 日 (土)	早朝(5:00/7:00)/早朝撮影 尾岱沼(朝日・冬景色の撮影) = ホテル(朝食・休憩) == 走古丹(エゾジカなど撮 影) == 標津(昼食) = 野付半島(流水・冬景色・夕景など撮影) == (18:00 頃) 羅臼(泊) ホテル峰の湯(泊)
2 月 19 日 (日)	早朝(5:00/7:30)流水の海(早朝撮影 流水撮影クルージングにて流水、オオワシなど撮影) == ホテル(朝食・休憩) == 網走(撮影しながら移動、昼食) = 屈斜路湖(夕景撮影) == (17:00 頃)川湯温泉(泊) 川湯観光ホテル(泊)
2 月 20 日 (月)	早朝(5:00/7:00)/早朝撮影 美幌峠または摩周湖または屈斜路湖(冬景色の撮影) == ホテル(朝食・休憩) == 阿寒国際ツルセンター(タンチョウ撮影) == (13:30/15:10)釧路空港へ移動、空港内で各自昼食、搭乗 ---- JAL542 ---- (16:55)羽田空港

* 現地の天候や撮影条件などの理由で撮影予定地の変更や順序が変わることがあります。

上記日程は平成 28 年 9 月現在のスケジュールを基に作成しています。運行スケジュールの変更等の理由によりスケジュールが変更になることがあります。



【タンチョウ】

釧路の阿寒ツルセンター(給餌場)では、毎年たくさんのタンチョウが冬になると集まってきます。タンチョウの飛び姿や鳴き合う姿など、じっくりと堪能することができます。



【朝日】

雲海の上に昇ってくる朝日はすばらしいです。今回のツアーでは、尾岱沼の四角い太陽にもチャレンジしてみます。運良く見られるでしょうか。



【オオハクチョウ】

雪原を飛ぶオオハクチョウの姿。北海道で冬に見られるハクチョウたちは、真っ白でとても美しいのが特徴です。



【摩周湖】

霧の摩周湖と呼ばれますが、冬の晴天率が高いのでその姿を楽しめる確率が高いです。湖面が凍ると夏とはまったく違った表情を見せてくれます。



【エゾシカ】

野付半島周辺では、エゾシカの群れとよく遭遇します。運が良ければ、まるで野生の王国に入り込んだような錯覚を感じるほどの、数百という群れを見ることもあります。



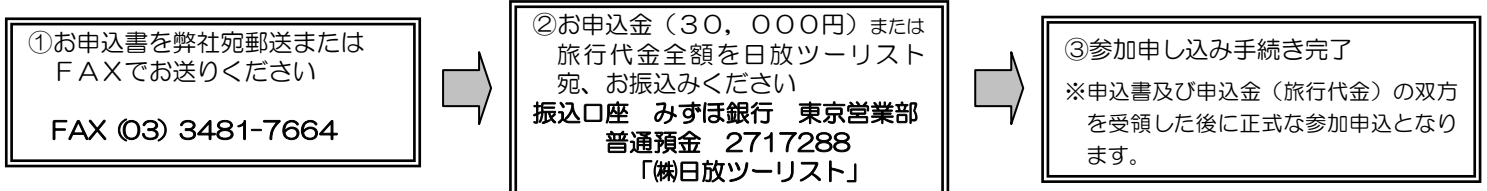
【流氷】

冬の北海道といえば流氷です。流氷原の中に船で入っていきますので、流氷観光船とは桁違いの迫力です。今シーズンはどんな表情を見せてくれるでしょうか・・・

パンフレットに掲載の写真はすべてイメージです 小林義明プロ 撮影

■ お申込方法 パンフレット右面のお申込書を切り取ってご利用ください。必要事項を明記の上、FAXもしくは郵送にてお送りください。また旅行代金は所定のお支払い方法にて、お申込の3日後までにお支払をお願い致します。ご不明な点につきましては、取扱い旅行社へお問合せください。

＜ お申し込み手順一覧表 ＞



お申し込みの方へのご案内(お申し込み前にこの頁と旅行条件書<全文>を事前にご確認のうえお申し込みください。)

●募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社日放ツリスト(東京都渋谷区神山町4-14第三共同ビル、観光庁長官登録旅行業第665号、以下当社という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。また、旅行条件は下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)出発前にお渡しする最終旅行日程表及び、当社募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- 当社所定のお申込書に所定の事項を記入し、お申込金または旅行代金を添えてお申込みいただけます。お申込金は旅行代金ご請求の際差し引かせていただきます。
- 電話、郵便、FAXによる申込みの場合、それぞれ予約申込みの翌日から起算して3日以内に申込書と申込金を提出しない場合、当社は申込みがなかったものとして取り扱います。
- 旅行締結は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立します。
- 申込金

旅行代金	お申込金	旅行代金	お申込金
3万円未満	6,000円	10万円未満	20,000円
6万円未満	12,000円	15万円未満	30,000円

後日ご都合にて旅行の取り消しをされた場合は、所定の取消料を除く金額をご返金させていただきます。

●取消料

お客様のご都合でお取消になる場合は、下記の取消料をお支払い頂きます。

旅行開始日の前日より起算して21日目にあたる日以前の解除	無料
20日目にあたる日から8日目までの解除	旅行代金の20%
7日目から2日目までの解除	旅行代金の30%
前日の解除	旅行代金の40%
出発日当日の解除	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のない限りエコノミークラス)、宿泊費、食事代、見学料及び消費税諸税※上記費用はお客様の都合で一部ご利用になられなくても払戻する事は出来ません。

●特別保障

当社は、当社または当社が手配を代行させた者の故意または過失の有無に関らず、募集型企画旅行契約別紙特別補償規定に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中、に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命または手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、保証金または見舞金を支払います。

・死亡保証金:1,500万円 ・入院見舞金2~20万円 ・通院見舞金1~5万円 ・携行品損害補償金:お客様1名につき~15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

●国内旅行保険の加入について

ご旅行中、病気や怪我により多額の治療費がかかる場合があります。また、事故の場合加害者への損害請求や賠償金回収が困難な場合があります。これらを担保するためお客様個人で充分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。

●事故等のお申し出について

旅行中に事故などが生じた場合には直ちに添乗員、現地係員等旅行サービス提供機関、弊社へ通知ください。

●個人情報の取り扱いについて

当社は旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。このほか当社では①商品やキャンペーンのご案内②旅行参加後のアンケート③統計資料の作成にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2016年9月1日を基準としています。また、旅行代金は2016年9月1日現在有効な運賃・規則を基準に算出しています。

旅行企画実施

旅行企画・実施 株式会社日放ツリスト
 観光庁長官登録旅行業第665号 (社)日本旅行業協会正会員
 総合旅行業務取扱管理者 小林 勲
 〒150-0047 東京都渋谷区神山町4-14第三共同ビル
 TEL (03) 3481-7666 FAX (03) 3481-7664
 担当:小林・前野